SRD-1200HLIIスライド型 E

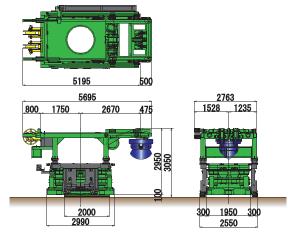
掘削径 φ 1,000 mm、 φ 1,200 mm に対応しています 電動モーターで駆動する電動油圧掘削機です

クローラだけでなく、<mark>IWT-UNIT</mark>(新考案の移動装置)の 取付けが可能です

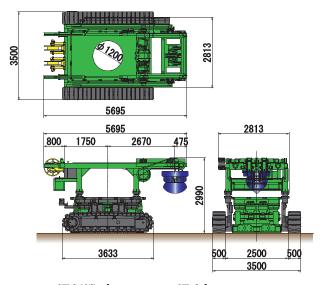
スライド装置回転治具を使用し機械高の調整が可能です スライド装置回転治具でスライド装置を水平方向に 90 度 回転できるため排土方向が選べます

高い回転トルクで掘削長 30m を実現しました

寸 法 表



掘削機 (IWT-UNIT の場合)



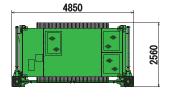
掘削機 (クローラの場合)

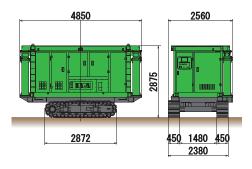
IWT-UNITの動きを動画でチェック











油圧ユニット

主要諸元表

性能		主要寸法	
ケーシング押込力	約265kN	全長	5,695mm
ケーシング引抜力	1,200kN	全幅	3,500(2,763)mm
ストローク	500mm	全高	2,990mm(3,050mm)~
回転トルク	684/342kN-m	掘削機重量	約28t(24t)
ベースマシン型式	SRD-1200HLⅢ	油圧ユニット重量	約9t
規格			
掘削径(mm)	ケーシング 長 <mark>0.5m</mark> で施工する場合の機械高(m)		= + 福利 E (⋅⋅⋅)
	場所打ち杭	置換杭	最大掘削長(m)
φ1,000	2.99(3.05)	2.99(3.05)	30(地質による)
φ1,200	3.19(3.25)	2.99(3.05)	

()はIWT-UNITを使用する場合の数値